

現場の課題にお答えします!

総務省統計局主催
「STAT DASH グランプリ2016」で
総務大臣賞を受賞

修士課程生活・健康・情報系教育コース1年の福井昌則さん(写真左)がコーチとして指導に当たった関西学院高等部数理科学部が、行政サービス開拓部門で受賞。政府統計ポータルサイト「e-Stat」を小中学生も活用できるように提案したもので、福井さんは「高校生の独創性が評価されてうれしい」と喜びを語った。



第20回日本学校メンタルヘルス
学会大会のポスター発表で表彰

修士課程学校心理・発達健康教育コース2年でモンゴルからの留学生のバヤルフウ・バヤンジャルガルさんと藤原忠雄教授のポスター発表「モンゴルの中学校におけるいじめに関する研究」が、特に優秀な発表として表彰された。バヤルフウさんは「これを一つのステップとして、さらに研究を深めたい」と受賞の喜びを述べた。



キャンパストピックス

小川修史准教授に
ハノイ教育大学から感謝状を贈呈

6月、小川修史准教授にベトナムのハノイ教育大学から感謝状が贈呈された。これは、同大学での特別支援教育プログラムの構築・開発に貢献したことに対するもの。小川准教授は「これまでの活動が評価されてうれしい。今後もベトナムでの特別支援教育の発展に寄与していきたい」と意欲を新たにしている。



た なか まさ かず
田中雅和
言語系教育コース教授

文化庁・文化審議会の
「常用漢字表の字体・字形に関する指針」報告書により、
学校現場での漢字に関する指導や正誤(○×)の評価基準は
どのように変わったのでしょうか。

指導や評価などの基準は、常用漢字表の改訂前から、何も変わっていません。手書き文字において、点画の長短や方向等の細かい違いは必ずしも問題ではないことが学校現場などで不徹底であったために、文化審議会があらためて指針をまとめて周知を図ったものです。

内にあるデザイン上の差異で、正誤の対象にはなりません。印刷文字を設計する上の表現差に過ぎないからです。しかし、「土・土」の横画の長短、「大・太・犬」の点の有無や位置などは、漢字字種の違い(示差性)や区別(弁別性)に関わっているもので、どうでも良いという訳にはいきません。

学習指導要領解説でも、漢字指導には標準の字体を用いることを示し、「標準とは字体に対する一つの手掛かりを示すものであり、これ以外を誤りとするものではない」と明示しています。指導と習得に際して、基礎・基本として印刷文字のよう

指針で示された字形の例

常用漢字表	手書き文字の字形の例 (いずれも正しい)	など
木	 とめる・はねる	など
天	 横画の長短、はらう・とめる	など
言	 はなす・つける、点画の方向	など
右	 つける・はなす	など
保	 とめる・はねる、つける・はなす	など
嗅	 点なし・点あり	など
女	 交わる・交わらない	など
令	 方向の違い、点が画か	など

標準の字形を大事にすることは良いのですが、それが唯一正しいとの思い込みは間違いです。手書き文字には多様な書き方があるので、字体が合っていれば、細かな字形の違いは柔軟に評価すべきなのです。つまり、点画の長短・方向やとめ・はね・は

らい等が、漢字の示差性・弁別性に関わっているか否かが正誤の評価基準になるという事です。教育に関わる者は、子どもを漢字嫌いにならないためにも、常用漢字表の「付」字体についての解説」を確認し、しっかり理解しておく必要があります。